

『聖週間の典礼』（2018年5月31日改訂版第9刷）の修正について

新しい「ミサの式次第」の実施（2022年11月27日）にともなう『聖週間の典礼』の修正箇所は以下のとおりです。

赤字は置き換えもしくは挿入する文言、青字は削除する文言です。

聖週間の典礼に関する規則や典礼注記の修正は、日本カトリック典礼委員会編『四旬節・聖なる過越の三日間・復活節の典礼に関する補足事項』（2019年）を参照してください。

頁	行	番号/項目	修正前	修正後	備考
目次	9		主の晩 さん の	主の晩 餐 の	
197	9～10	20/集会祈願	聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	主キリストは、聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、生きて、治めておられます、世々とこしえに。	
198	7	24/叙唱	主の受難 二 (562 ページ)	主の受難 二または三 (201、202 ページ)	
200	9～10	集会祈願	聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	主キリストは、聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、生きて、治めておられます、世々とこしえに。	
201	4	叙唱	562 ページ以下	201、202 ページ	
202	7～8	集会祈願	聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、世々とこしえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	
203	2	叙唱	562 ページ以下	201、202 ページ	
204	11～12	集会祈願	聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、世々とこしえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	
205	6	叙唱	562 ページ以下	201、202 ページ	
207-1	6～7	集会祈願	聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、世々とこしえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	
208-3	5	叙唱	618 ページ	274 ページ	
209-1	11	拝領祈願	わたしたちの主イエス・キリストによって。	主キリストは生きて、治めておられます、世々とこしえに。	
209-2	16	24	兄弟の皆さん、	皆さん、	
210-3	4		この油を注がれる兄弟の上に、	この油を注がれる人々の上に、	
211	2		主の晩 さん の	主の晩 餐 の	
同	4	1	晩 さん の	晩 餐 の	
212	5	4	栄光の賛歌を	栄光の賛歌（グロリア）を	
同	10	5/集会祈願	この晩 さん の	この晩 餐 の	
同	12～13	同	聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	主キリストは、聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、生きて、治めておられます、世々とこしえに。	

頁	行	番号/項目	修正前	修正後	備考
213	7	交唱一	主は晩 さん の	主は晩 餐 の	
216	1	13/叙唱	574 ページ	218 ページ	
220	11	一	兄弟 の皆さん、	皆さん、	
221	6	二	教父 ○○○○	教皇 ○○○○	
223	10	五	すべての 兄弟 のために	すべての 人 のために	
227	5	十	兄弟 の皆さん、	皆さん、	
236	3		現代 に	世界 に	
同	4		あわれみに 支えられ 、罪から 解放 されて、	あわれみに 支えられて 、罪から 解放 され、	
同	7		会衆は次の 応唱 で祈りを結ぶ。	会衆は次の ことば をはっきりと 唱えて 祈りを結ぶ。	
同	8		限りなく あなたのもの。	永遠 にあなたのもの。	
同	11	22	あなたのからだと血をいただくことによって	あなたの 御 からだと 御 血をいただくことによって、	
同	12	22	心もからだも 強められますように。	心とからだ が守られ、強められますように。	
同	13	23	司祭は深く礼をしてから、 パテナ を添えて パン を奉持し、会衆に向かって 言う 。	司祭は 手 を合わせて深く礼をしてから、 ホスティア を取り上げ、 パテナ を添えて、会衆に向かっては はっきりと 唱える。	
237		23		世の罪 を取り除く 神の小羊 。	1行目の前に挿入。
同	1	23	招かれた 者 は	招かれた 人 は	
同		23		主よ、わたしはあなたをお迎えするにふさわしい者ではありません。おことばをいただくだけで救われます。 または	3行目の前に挿入。
244	11~12	16	主の 福音 をふさわしく告げるため、 身も心も清めて くださいますように。	主の 復活 をふさわしく告げるため、 主があなたの心と口を祝福 してくださいますように。	
245	15~17	18/復活賛歌	会衆 また 司祭 とともに。 助祭 心をこめて 神 を仰ぎ、 会衆 賛美 と感謝をささげましょう。	会衆 また あなた とともに。 助祭 心をこめて、 会衆 神 を仰ぎ、 助祭 賛美 と感謝をささげましょう。 会衆 それはとうとい大切な務め (です)。	
249	8	23/第一祈願	わたしたちの主イエス・キリスト によって。	主キリスト は生きて、治めておられます、世々とこしえに。	
254	8	29/第七祈願	わたしたちの主イエス・キリスト によって。	主キリスト は生きて、治めておられます、世々とこしえに。	
255	8	31/栄光の賛歌	栄光の賛歌	栄光の賛歌 (グロリア)	
同	9	同	司祭は栄光の賛歌「 天のいと高きところ には、神に栄光」を	司祭は栄光の賛歌 (グロリア)「 天には神に栄光 」を	歌う場合は従来の栄光の賛歌を歌うことも可能。
256	5~7	32/集会祈願	聖霊 の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	聖霊 による一致のうちに、あなたとともに神であり、世々とこしえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	

頁	行	番号/項目	修正前	修正後	備考
261	13	41	わたしたちの主イエス・キリストによって。	主キリストは、聖霊による一致のうちに、御父とともに神であり、生きて、治めておられます、世々としえに。	
273	12	58	兄弟の皆さん、	皆さん、	
274	14	58	すべての兄弟とともに	すべての人とともに	
278	9	61/叙唱	復活 (564 ページ以下)	復活 一―二 (203、204 ページ)	
279		64		<p>または (感謝の祭儀を終わります。) 行きましょう、主の福音を告げ知らせるために。</p> <p>または (感謝の祭儀を終わります。) 平和のうちに行きましょう、日々の生活の中で主の栄光をあらわすために。</p>	現在の閉祭のことばに加える新しい式文。
282	13～14		聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、世々としえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。	
283	5	叙唱	564 ページ	203 ページ	
[27]		復活賛歌	主はみなさんとともに～さんびとかんしゃをささげましょう	後日公表される新しい楽譜を使用	最後の 4 小節の楽譜の差し替え。

(2022 年 12 月 15 日)